

菌根研究会 2024年度西東京大会（2次要項）

大会運営委委員会代表 鴨下顕彦（東京大学）

開催要領

日時： 2024年11月9日（土）

会場： 東京大学農学生命科学研究科附属生態調和農学機構・講義室（本館1F）
西東京市緑町1-1-1（西武新宿線田無駅より徒歩15分・北キャンパス）

受付：9:30～10:00

講演会（口頭発表・総会・特別講演）：10:00～17:30

情報交換会（軽食）：17:45～19:45

参加費用（当日会場にてお支払い下さい）

講演会参加費：1,000円（会員）2,000円（非会員）

*当日入会希望者は、2024年度会費（1000円）をお支払いください

情報交換会参加費：2,000円（一般）1,000円（学生）



- ・ キャンパス内には食堂はありません。近隣の飲食店やコンビニまで徒歩5～10分です。午前のセッション後すぐに総会が始まりますので、昼食の持参をお勧めします。
- ・ 飲み物の自販機は北側玄関にあります。
- ・ 要旨集はPDF形式のものを大会直前に全参加者宛、電子メールで配信します。
- ・ 発表者は各自のPCを利用して下さい。できる限りセッション前の空き時間に接続テストをお願いします。アダプターは各PCに適合したものをご用意下さい。スムーズな進行のため、次の発表者はステージ近くの座席での待機とPCの準備をお願いします。
- ・ 感染症対策を推奨いたします。

プログラム

10:00 開会・連絡(大会実行委員長)

森林の菌根菌の生態(座長:小泉敬彦)

10:05～10:20 O1 異なる土壌 pH 環境に生育するスノキ属植物の菌根菌相比較

佐藤創太 1・伊東拓朗 2・牧雅之 1,2・馬場隆士 3

1 東北大院生命・2 東北大植物園・3 農研機構果樹茶業研究部門

10:20～10:35 O2 日本の温帯林の林床植物と共生するアツギケカビ目菌類の調査

日下部亮太 1・流石茂恵 2・大和政秀 3 1 千葉大院園芸・2 千葉大院教育・3 千葉大教育

10:35～10:50 O3 秩父地方の天然生ヒノキと共生するアーバスキュラー菌根菌群集

菖蒲 周・ジョタン ケヴィン・松下 範久・福田健二 東京大学大学院農

- 10:50~11:05 O4 東日本大震災後に異なる土壌基質に植栽されたクロマツと生残した沿岸部で生育するクロマツにおける外生菌根菌群集および酵素活性の解明

瀬川あすか¹・山口郷彬¹・小長谷啓介²、北上雄大¹・松田陽介¹

¹ 三重大学大学院生物資源学研究所・² 国立研究開発法人森林総合研究所 北海道支所

- 11:05~11:20 O5 ナメタジによる外生菌根性子実体の摂食と排泄される孢子数

廣江 裕輝・田中 恵 東京農業大学大学院地域・東京農業大学

ランその他の菌根菌(座長:橋本靖)

- 11:25~11:40 O6 菌根菌および光環境が、サイハイランの栄養摂取および形態形成にどのような影響を及ぼすのか?

谷亀 高広¹・Tomáš Figura²・田中 栄爾³・Marc-André Selosse²・遊川 知久⁴

¹ 昭和大学 富士山麓自然・生物研究所・² Muséum national d' Histoire naturelle, Sorbonne

Université・³ 石川県立大学環境科学科・⁴ 国立科学博物館筑波実験植物園

- 11:40~11:55 O7 鳥取大学蒜山演習林におけるキンラン (*Cephalanthera falcata*) の種子発芽と土壤微生物群集に関する研究

三浦 千裕¹・古井 佑樹²・末次 健司³・大和 政秀⁴・上中 弘典¹

¹ 鳥取大農・² 鳥取大院農・³ 神戸大理・⁴ 千葉大教育

- 11:55~12:10 O8 コ克蘭(*Liparis nervosa*)菌根菌の分子系統解析

長棟 光祐¹・遠藤 直樹²・永松 大² ¹鳥取大学大学院連合農学研究科・²鳥取大学農学部

- 12:10~12:25 O9 混合栄養性イチヤクソウの遮光処理に対する炭素安定同位体比の応答は葉と根で異なる

榮 航太郎・松尾 奈緒子・北上 雄大・松田 陽介 三重大学大学院生物資源学研究所

昼休(12:25~13:45)・総会(12:30~13:30)

分離・株培養・繁殖(座長:松田陽介)

- 13:45~14:00 O10 外生菌根性きのこ菌株の新たな凍結保存法としての菌根凍結法の提案

遠藤 直樹・麻生 侑希・北岡 静・上田 祥子・中桐 昭 鳥取大学農学部

- 14:00~14:15 O11 アンズタケの交配型及びアンズタケ類の培養温度特性の比較

堀 天空¹・鈴木 悠花¹・山田 明義^{1,2}

¹ 信州大学総合理工学研究科・² 信州大学山岳科学研究拠点

- 14:15~14:30 O12 国内二か所の苗木植栽地に発生したホンセイヨウショウロの交配様式

中村慎崇 1・木下晃彦 1・小長谷啓介 2・山口宗義 3・古澤仁美 3・北出雄生 1・山中高史 4
1 森林総研九州・2 森林総研北海道・3 森林総研・4 森林総研東北

作物のアーバスキュラー菌根菌(座長:大友量/松下範久)

- 14:40~14:55 O13 西東京黒ボク土での作物とアーバスキュラー菌根菌の作物学的評価
請川弘次朗・サリ アリス・土田修平・鴨下顕彦 東京大学農学生命科学研究科
- 14:55~15:10 O14 リン酸過剰蓄積圃場における純粋培養したアーバスキュラー菌根菌の接種効果の探索的解析:難波ネギ栽培におけるリン酸減肥栽培の可能性
佐藤匠 1・高梨光法 1・荒川竜太 2
1 ナガセケムテックス株式会社・2(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
- 15:10~15:25 O15 有機農業における菌根形成促進は群集構成の変化や機能促進を伴うのか
坂上桃花 1・高橋雄太郎 2・杉原創 2・Marcel van der Heijden3・江沢辰広 1
1 北大院農・2 農工大院農・3Agroscope/ Univ. Zurich
- 15:25~15:40 O16 オオムギのストリゴラクトン生合成変異体 Ibo は AM 共生の抑制が起らない
井上 舞子 1・Phillip Brewer2・米山 香織 1 1 埼玉大学院理工・2 アデレード大
- 15:40~15:55 O17 農地利用強度に沿ったアーバスキュラー菌根菌の群集形成と多様性復元力
丹羽理恵子 1,2, 佐藤修正 3,4, 平川英樹 4, 吉田重信 2, 佐藤孝 5, 鈴木貴恵 6, 齋藤雅典 6,
佐藤匠 7, 俵谷圭太郎 7, 福永亜矢子 8, 小八重善裕 9, 大友量 9, 林正紀 2, 唐澤敏彦 2, 神山
拓也 10, 安達克樹 10, 丸山隼人 11, 出口新 12, 八木哲生 13, 江沢辰広 11
1 園研, 2 中央農研, 3 東北大院生命, 4 かずさ DNA 研, 5 秋田県大生物資源, 6 東北大院農, 7
山形大農, 8 西日本農研, 9 北農研, 10 九沖農研, 11 北大院農, 12 東北農研, 13 根釧農試
- 15:55~16:10 O18 共生性 Mucoromycota 菌類の分子生態学的解析
原田峻介・齋藤勝晴 信州大学大学院 総合理工学研究科

特別講演(座長:志村華子)

- 16:20~16:50 S1 栽培管理の違いによるアーバスキュラー菌根菌の群集構造と多様性について
肥後 昌男(日本大学生物資源科学部)
- 16:50~17:20 S2 外生菌根菌と絶滅危惧種保全
奈良 一秀(東京大学新領域研究科)

情報交換会(17:45~19:45)・閉会

問い合わせ先

鴨下顕彦 (東京大学農学生命科学研究科) akamoshita@g.ecc.u-tokyo.ac.jp 070-1579-9740

運営委員: 練春蘭、津釜大侑、鴨下顕彦、松下範久、福田健二、根本圭介、奈良一秀 (東京大学)